

# つきがたかばとはくぶつかん 月形樺戸博物館ワークシート：解答

令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_組 名前\_\_\_\_\_

## 博物館での やくそく

博物館には、貴重な資料がたくさん保存されています。昔から受けつがれている資料は、とても傷つきやすいので、よごれや傷などを防ぐために見学のルールがあります。

また、博物館にはさまざまな人が来館しています。みんなが安全に気持ちよく見学するためにルールを守りましょう。



ゆっくり歩こう



資料やガラスの展示ケースにはさわらないようにしましょう



メモはえん筆を使い、ファイルなどの上で書こう



写真はとらないでください

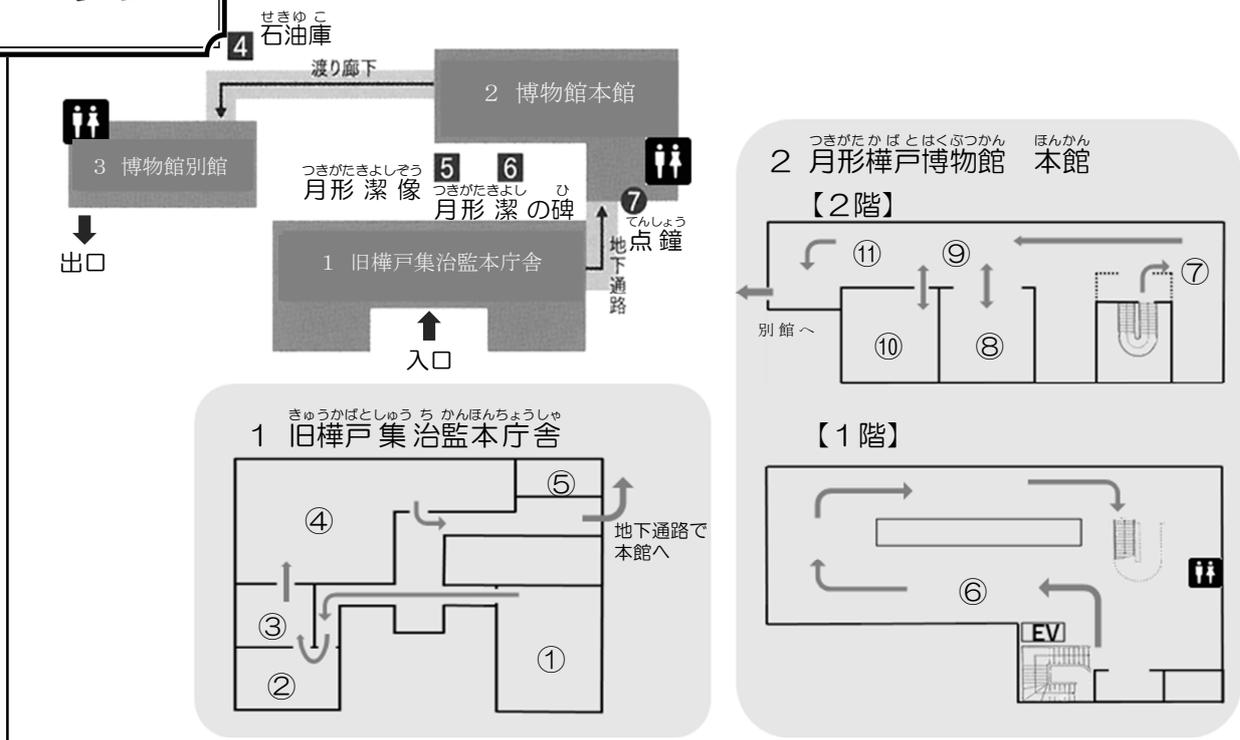


小さな声で話そう



食べ物や飲み物を持ちこまないようにしましょう

## 博物館 マップ



## はじめに

つきがたかばとはくぶつかん かばとしゅうちかん れきししりょう てんじ  
月形樺戸博物館では、樺戸集治監の歴史資料を展示しています。  
しゅうちかん ないよう かくにん  
集治監ならではの言葉や内容があるので、見学の前にここで確認  
しましょう。

### 01

#### しゅうちかん 集治監とは？

ないむしょう かんり げんざい けいむ  
国（内務省）が管理した現在でいう刑務所の  
ことです。

### 02

#### てんごく 典獄とは？

げんざい けいむ  
現在でいう刑務所長のことです。

しよだいてんごく つきがた きよし  
初代典獄は、月形 潔 という人物で、その名前をとって  
「月形」という村名（現在は町名）になりました。



しよだいてんごく つきがた きよし  
初代典獄・月形 潔

### 03

#### どうして北海道に集治監ができたの？

めいじ しよき せいふ  
明治時代初期、政府はロシアによる南下政策から守りを固めるために、北海道  
の開拓を計画しました。同じころ、日本には「国事犯」という政府の考え方に反  
対した人がたくさんいて、収容する場所が必要になりました。

そこで、政府は北海道に集治監をつくり、国事犯や重罪人を収容して、北海  
道開拓の労働力にしようと考えました。

### 04

#### しゅうようしゃ 収容者たちはどんな仕事をしていたの？

しゅうようしゃ さいしよ  
収容者たちの最初の仕事は、原生林を切り拓いて畑や道路、家屋などをつくり、  
人が住めるようにすることでした。他にも、水道や水田をつくって集治監だけで  
なく集落の整備をしたり、学校や公園など教育の場をつくる仕事もしました。

# 北海道しゅうちかんの集治監

01

【場所】  
本庁舎

北海道には、3つの集治監しゅうちかんと2つの監獄かんごくがありました。

この集治監・監獄しゅうちかん かんごくは、「北海道遺産『北海道の集治監』構成遺産いさん しゅうちかん こうせいいさん～北海道開拓を支えた近代化遺産～」に登録されています。

次の\_\_\_\_\_に当てはまる正しい言葉を、展示パネルをヒントに書いてください。

①かばとしゅうちかん 樺戸集治監（明治14年／つきがた 月形ちょう 町）

北海道で 1 番目に設置されました。

つきがたかばとはくぶつかん 月形樺戸博物館入口の建物もくぞう たてもの きゅうかばとしゅうちかんほんちようしゃ「旧樺戸集治監本庁舎」は、樺戸集治監の事務をしていた建物で、火事のため明治19年に建て直されたものです。

きゅうかばとしゅうちかんほんちようしゃ「旧樺戸集治監本庁舎」は、日本遺産『炭鉄港』構成文化財に認定されています。

②そらちしゅうちかん 空知集治監（明治15年／みかさし 三笠市）

しゅうようしゃ 収容者たちは、特にほろないたんこう 幌内炭鉱さいの採くつをしました。

てんごくかんしや 当時の典獄官舎あとでレンガえんとつが保存されています。

③くしろしゅうちかん 釧路集治監（明治18年／しべちやちょう 標茶町）

しゅうようしゃ 収容者たちは、道路開削かいさくや農地開墾かいこん、とんでんへいおく 屯田兵屋けんせつ建設などをしました。

「北海道集治監釧路分監のこ本館」が残っています。

④あばしりかんごく 網走監獄（明治23年／あばしりし 網走市）

しゅうようしゃ 収容者たちは、網走と旭川あさひかわをむすぶちゆう 中央道路の一部（北見道路・網走道路）をつくりました。

きゅうあばしりけいむしょ 旧網走刑務所の25棟の建物が保存されています。

⑤とちかかんごく 十勝監獄（明治28年／おびひろし 帯広市）

しゅうようしゃ 収容者たちは、道路やがく 学校、鉄道の他に、450ヘクタールの農場をつくりました。

当時の石油庫のこが残っています。

# かばとしゅうちかん 樺戸集治監

01

【場所】  
本庁舎

かばとしゅうちかん 樺戸集治監は、1,500人を収容する計画でしたが、多い時で2,300人以上が収容されました。

しゅうようしゃ 収容者たちは、じきゅうじそく 自給自足の生活をしていました。

しゅうちかん 集治監の中には、どんな建物がありますか？資料や模型でつけたものにチェックを入れてください。

- 獄舎
  - 病監
  - 木挽工場
  - 煉化工場
  - 教誨堂
  - 看守教習所
  - 閻室
  - その他
- 精米工場
  - 鍛冶工場
  - … 大きな木材を、のこぎりでひいて加工する場所
  - … レンガをつくる場所
  - … 心を入れかえて、社会復帰できるように、教育する場所
  - … 看守の仕事を教えて、習得する場所
  - … 悪い行いをした収容者に、ばつをあたえる部屋
- 3日から5日間、せまく暗い部屋に入れられ、横になることを禁じられました。

他には避病監、囚徒浴室、捜検所、看守合宿所、薬品庫、器械庫、米庫、

薪炭庫などがあります。

02

【場所】  
本庁舎

けいむしょ 昔の刑務所で使われていた、ざっきよぼう 雑居房（左側、3人で収容）とどっきよぼう 独居房（右側、1人で収容）が展示されています。どっきよぼう 独居房の窓をみると、こうし 格子がななめにつけられています。

どうしてななめにつけられているのでしょうか。

まど こうし 窓の格子がななめになっていることで、がわ 外側からどっきよぼう 独居房の中をかくにん 確認できませんが、がわ 内側からはがわ 外側のてんじょう 天井しか見ることができません。

ざっきよぼう 雑居房やどっきよぼう 独居房は、つら 連なっており、がわ 向かい側にも同じようにざっきよぼう 雑居房やどっきよぼう 独居房がありました。がわ 向かい側にいるしゅうようしゃ 収容者と、くふう 目を合わせられないように、たてもの 建物上の工夫がされています。

# しゅうようしゃ 収容者のくらし

01

【場所】  
本館1階

てつがん しゅうようしゃ ざっきよぼう どっきよぼう  
鉄丸は、収容者が逃走したり、わざと雑居房・独居房を  
こわしたりなど、悪い行いをしたときに両足または片足に  
つけられました。

てつがん てんじしりょう  
鉄丸の重さは、何キロでしょうか。展示資料をみて、次の中  
から選んでください。

2. 25kg

3. 0kg

3. 75kg

てつがん しゅるい てんじ てつがん  
鉄丸の重さは、上記の3種類あったと考えられています。展示している鉄丸は昔  
の重さの単位、1貫=3.75kgでつくられたものです。

02

【場所】  
本館1階

あみがさ  
網笠は、どのように使っていたでしょうか。考えてみよう。

あみがさ しゅうようしゃ べつ いどう  
網笠は、収容者を別の場所へ移動させるときに、収容者の顔がかくれるまで、深  
くかぶって使用しました。収容者たちは、網笠正面のすきまから前方を見て、移動し  
ました。

しゅうちかん しゅうようしゃ こくじはん せいふ  
集治監の収容者の中には、国事犯という政府の考え方に反対した人が多くいまし  
た。移動中に、国事犯の仲間が助けにくることがあったため、網笠には収容者が誰  
か、特定されないようにする目的があります。

03

【場所】  
本館2階

てんじ しゅうい しゅうようしゃ  
展示されている「囚衣」は、収容者が着ていた夏服です。

しよき しゅうい す な  
初期は、冬の間もこの囚衣で過ごしていたため、亡くなる  
しゅうようしゃ わた しゅうい  
収容者も多くいました。後に、同じ色の綿入りの囚衣があた  
えられました。

しゅうい しゃしよく えら  
この囚衣は、なぜ赤（赭色）なのでしょう？○か×を選  
んでください。

●<sup>だっそう</sup>脱走しても目立ってつかまえられるから →  ○ • ×

●当時男の人が赤い服を着ることは、  
女の人のおようではずかしいと思われていたから →  ○ • ×

●当時、月形町で赤の染料<sup>せんりょう</sup>が多くとれたから → ○ •  ×

# しゅうようしゃ ろうどう 収容者の労働

01

【場所】  
本館2階

次の文は、「峯延道路開鑿之図」の解説です。資料をみながら以下の\_\_\_\_\_に当てはまる言葉を語群から選び、文章を完成させてください。

現在でいう**峯延**道路は、沼や沢が多く、泥のように水分が多い土で道路をつくるが大変でした。そのため、道路の両はじにみぞをほって、土の水分を排水させる**排水路**がつくられました。それは土砂や砂利、丸太を運ぶことにも使われました。

道路開削は、まず**丸太**をしき、その上に**土砂**をかぶせて、再び丸太と土砂を重ねました。さらに**砂利**をまいて、道路を平らにしてつくられました。

左上に見えるけむりは、**のろし**といい、これを目指すことで、できるだけ直線で、最短きよりの道路をつくることができました。

道路に沿って**電話線**がえがかれています。明治19年当時としては、日本の中でも早い設置でした。

語群：	水道	丸太	排水路	月形	川	コンクリート	
	砂利	峯延	のろし	土砂	泥	たき火	電話線

02

【場所】  
本館2階

「水道木管」は、昭和7年まで実際に使われていました。集治監や、その周りの集落が拡大するにつれて、飲料水の確保が必要になり、明治19年に水道、明治21年には上水道がつくられました。

当時は、まだ水道は普及しておらず、鉄管は高価なため、収容者によって木管がつけられました。太い丸太にどのような穴を空けたでしょうか。観察して記述してみましょう。

穴を空ける方法は、3種類あります。

- ①丸太を中央で縦に割り、中を半円型にくりぬき、また丸太の形につなぎ合わせる方法。
- ②丸太を四角にけずり、縦に割り、中をコの字型にくりぬき、つなぎ合わせる方法。
- ③丸太を固定し、先がらせんの刃がついた鉄棒を回してくりぬく方法。このやり方は、①や②に比べると工程は楽ですが、丸太の中心にそって鉄棒が通るようにしなければならず、高い技術が必要です。

以上の方法でくりぬいた後、中に木くずや油をしみこませたボロ切れなどをつめて、内部をうすく炭化させるように焼きます。こうすることで、木がくさることを防止したり、水をきれいにしたりすることができます。

展示している水道木管は、トドマツという加工に優れた木で作られています。

× ㄗ